

平成27年度 一般会計 当初予算の概要  
後期高齢者医療特別会計

一般会計

●当初予算額

1億8,723万9千円（対前年度比 △1.4%減）

●主な事業内容

派遣職員給与等負担金（25人） 1億7,332万5千円

その他、広域連合の組織運営に関する事務経費

●主な減少要因

事務経費節減による減によるものである。

後期高齢者医療特別会計

●当初予算額

2,013億1,761万2千円（対前年度比 4.1%増）

●主な事業内容

保険給付費 医療機関等に支払う医療費等の負担金

2,005億4,979万7千円（対前年度比 4.7%増）

保健事業費 健康診査業務委託料、市町実施の高齢者の健康づくり事業への補助等

2億7,759万4千円（対前年度比 32.7%増）

総務費 被保険者の資格管理・給付に係る事務経費、電算機器の賃借料等

2億9,012万2千円（対前年度比 16.3%増）

●主な増減要因

保険給付費については、被保険者数の増及び一人当たり医療費の増によるものである。

保健事業費については、健診対象者の増及び歯科健康診査の新規実施によるものである。

総務費については、社会保障・税番号（マイナンバー）制度への対応等に要する委託料及び機器賃借料の増によるものである。

基金積立金については、保険料軽減特例措置について、国の方針により、基金への増資を行わないことによるものである。